

立志だより



立志・自主・勤勉

与那原町立与那原中学校
校長 垣花英正

新任紹介

10月1日(金)より、吉田朝子先生が2年生の英語を担当することになりました。吉田先生の挨拶を掲載します。

「初めまして！2年生の英語を担当することになりました吉田朝子と申します。

与那原中学校は、部活動で何度か来校したことがあり、海の香りがする素敵な学校だなと感じていました。ご縁があり与那原中学校の皆さんと一緒に学校生活を送れることになり大変嬉しいです。校内で見かけたらどんどん英語で話しかけてください。よろしくお願ひします。」



島尻地区英語スピーチコンテスト

今年度の島尻地区英語スピーチコンテストで、3年生の山城祐介さんが2位となり、県大会への出場が決まりました。スピーチのタイトルは、「Take back your time」で、中学生がスマホで多くの時間を使っている中、一日に1時間でもスマホを使う時間を減らせば、一週間で7時間も時間ができ、それを有効に使えるというような内容です。

目を閉じて彼のスピーチを聞くと、ネイティブが喋っているように思えると言った審査員がいたそうで、とてもきれいな発音だったそうです。県大会でもいい結果が出ることを期待しましょう。

山城祐介さんの大会を終えての感想を掲載します。

「私が出場したスピーチコンテストは、地区から3人が県大会へ出場し、県大会で上位3位に入れば全国大会へ出場できます。今年は新型コロナウイルスの影響により、ビデオでの審査となりました。

私がどのように練習したかということ、まずは原稿を覚えて、発音を正しくするようにしました。

そして、ジェスチャーです。ジェスチャーは少しオーバーぎみにやると上手に見えます。このスピーチで大変だったことは抑揚です。日本人の英語は一定になっ



ていることが多く、それを直すのが大変でした。なので、ALTのSam先生にも指導してもらい、発音やイントネーションを参考にしました。

また、学べたこともたくさんあります。thの音やLとRの違い、音の連結(Can Iは繋げて発音する等)などです。これは今後のリスニングやスピーキングに生かせると思うのでよかったです。」

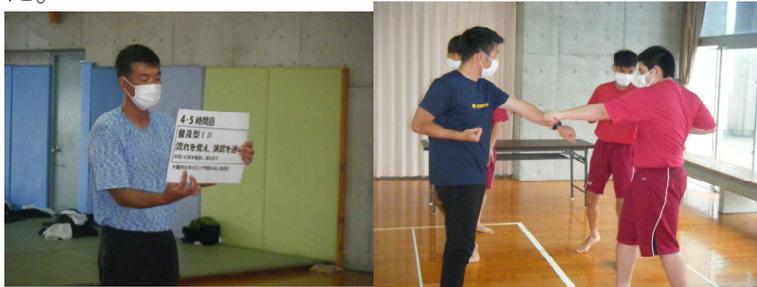
一人一授業

10月7日(木)の2校時、2年3、4組男子で公開授業が行われました。指導者は慶留間清和先生と外間龍先生です。空手の授業で、めあては「普及型Iの流れを確認し演舞することができる」で、教師に演舞を見てもらい採点してもらおうというテスト形式の授業でした。

始業のチャイムが鳴る前に全員が着替えて整列できており、授業開始の挨拶や準備運動もスムーズに行われました。

テストの前に動きの確認をし、みんなで教え合いながら練習した後にテストが行われました。

一人一人テストを受け、採点してもらった後すぐに、改善点等を教師が動きを示しながら指導し、それをマスターしたら再度テストを受け、評価を上げてほしいということでした。その日は最高3回受ける生徒がいて、生徒の「学びに向かう姿勢」を尊重した授業でした。



一学期間お世話になりました。

本日で一学期が無事終了しました。

今年度も新型コロナウイルスの影響で学校行事やPTA活動が規模縮小や中止となりましたが、そのような中でも創意工夫して様々な活動に取り組んできました。

夏休み延長や分散登校があり、また学級閉鎖や学校PCR検査もありましたが、保護者の皆様のご理解とご協力により乗り越えることができました。今後も感染対策を行いながら着実に前に進んでいきたいと思ひます。二学期もよろしくお願いいたします。